



## 建築公開イベント open! architecture HIROSHIMA 2010 ～建築をめぐって 知らなかった広島を探しにいこう！～

市民組織「アーキワーク広島」では、2010年10月に広島市内において建築公開イベント「open! architecture HIROSHIMA 2010」を開催することといたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

### 1. 建築公開イベント開催の狙い

- 広島では戦災により都市構造が大きく転換した傍らで、さまざまな形で再生が図られてきました。生活の再建、被爆建築の修復、心の拠り所の復活…。建築を巡る中で、それらを現代の私たちの目線で振り返り、再評価しようという試みです。
- 各見学箇所では、施設側のご厚意により、**普段は入れない箇所も特別に公開されます**。また、各見学箇所では、**施設のご関係者などより直接お話を伺い**、その建物に込められた思いや時代背景などの理解を深めます。つまり…

「その建物は知っている。でもこんな一面は見たことがなかった！」

「その建物に行ったことがある。でもそんなストーリーがあるとは知らなかった！」

といった体験を通して、知ってそうで知らなかった広島を再発見することを企図しています。

もちろん、県外からの参加者の方々にも分かりやすい解説としてまいります。

- こういった、名所旧跡ではない、ありのままの街を見て回る「都市観光」の需要を探ることも、本イベントの目的の一つです。
- なお、本年度は本格実施前の試行と位置づけており、小規模なイベントとして設定しています。

#### open! architecture とは？

建物それぞれの「誇り」を、まち全体で見直す機会をお届けします。

なぜ建物を公開するのか…

個々の建物には、所有者や関係される方にとっての「誇り」といえる部分があります。

その「誇り」を、それぞれの敷地内で留めることなく、広く一般に公開することによって、それが地域や都市全体の「誇り＝財産」となっていくのではないかと、私たちはそうした流れが起きることを期待しています。

建築一斉公開イベント「open! architecture」公式サイト <http://open-a.org>



## 2. 建築公開イベントの内容

イベントとしては下記①②を予定しています。参加するには事前に申込みが必要です。また、下記内容は変更される場合があります。

### イベント①… 建築見学ツアー『建築をめぐって 知らなかった広島を探しにこう!』

#### 1. 市営基町高層アパート

広島開基の地である基町(もとまち)の歴史を解説しながら、基町高層アパートの屋上(通常は非公開)や人工地盤を見学します。



#### 2. 太田川基町環境護岸

基町の護岸は、日本におけるランドスケープデザインに配慮した初期の名作として有名です。護岸を歩きながら設計意図について解説します。



#### 3. 平和記念公園(商工会議所ビルより俯瞰)

商工会議所ビル(通常は非公開)の一室をお借りして、平和記念公園を俯瞰し、丹下健三と広島との関わりや、デザインの過程などを解説します。普段は見られない角度から広島の都市軸を再発見します。



#### 4. 広島アンデルセン

アンデルセンの本店は、長野宇平治設計の銀行建築を改装した店舗です。こちらで昼食をとりながら、ご担当者様より、被爆建築の活用にあたっての考え方や当時のエピソードをうかがいます。  
(昼食代は参加費に含まれています)



#### 5. 世界平和記念聖堂

村野藤吾の傑作、世界平和記念聖堂の内部見学をしながら、ご担当者様より、細部のデザインや建設経緯について詳しくお話をうかがいます。



- 開催日時 : 2010年10月16日(土) 10時30分スタート (17時終了予定)
- 集合場所 : アストラムライン城北駅前
- 定員 : 40名 (日本語30名+英語10名) …参加申込みが必要。応募者多数の場合は抽選。
- 参加費 : 2,000円 (昼食代、資料代を含む)
- 主催 : アーキワーク広島 (プロジェクトアドバイザー:open! architecture 実行委員会)
- 参加申込方法: アーキワーク広島のホームページにて、9月6~16日の期間内で申込みを受け付けます。  
注意事項は同ホームページに記載しています。

URL <http://www.oa-hiroshima.org>

## イベント②… トークセッション&パーティ 『広島建築を広島建築家が語る夜(仮)』

古い変電所(被爆建築)を改装したイタリアンレストランにおいて、広島で活動する若手建築家をゲストに迎え、広島建築について地元目線で熱く語るトークセッションと交流パーティを開催します。

ゲスト予定者：



土井一秀 (建築家)



小川文象 (建築家)



加藤耕一 (建築史家)

- 開催日時：2010年10月16日(土) 18時30分スタート(20時30分終了予定)
- 会場：ソットスタツィオーネ(広島市南区宇品御幸3-17-7)
- 定員：60名(日本語のみ)  
参加申込みが必要。応募者多数の場合は抽選。但しイベント①の参加者を優先します。
- 参加費：2,000円(ワンドリンク&軽食代を含む)
- 主催：アーキウォーク広島(プロジェクトアドバイザー:open! architecture 実行委員会)
- 参加申込方法：アーキウォーク広島のホームページにて、9月6~16日の期間内で申込みを受け付けます。  
注意事項は同ホームページに記載しています。

**URL** <http://www.oa-hiroshima.org>



会場の外観

### 3. 建築公開イベントに付随する事項

- アーキウォーク広島では、上記イベント以外にも様々な企画を実施してまいります。下記ホームページよりメールアドレスをご登録いただければ、最新情報をお届けいたします。

**URL** <http://www.oa-hiroshima.org/event/submit.html>

- アーキウォーク広島では、今年度の建築公開イベントにて見学予定の物件を含む、市内全域の建築を紹介するガイドブックを作成中です。完成後は広島市内各所で無償配布するほか、アーキウォーク広島のホームページにて無償ダウンロード配布する予定です。どうぞご期待ください。

## 4. 建築公開イベントの当日取材をご希望の方へ

---

実施当日(2010年10月16日)に本イベントの取材をご希望の方は、以下の要領に従って事前申請を行い、**取材許可証を取得してください**。

1. 2010年9月24日(金)までに、アーキワーク広島事務局(メールの送り先: support1@oa-hiroshima.org)へ以下の項目をメール送信してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"><li>● 当日取材する記者の氏名 (複数人の場合は代表者氏名と人数を明記。カメラマンも人数に含む。)</li><li>● 所属する報道機関の名称</li><li>● 連絡先(所属先の所在地・電話番号・メールアドレス)</li></ul> <hr/> <p>フリーランス記者の場合は所属先の名称は記入不要ですが、必ず記者としての実績を証明する書類等(例えば、過去に執筆した記者名付き記事のスキャン)をメールに添付してください。</p> |
|---|

これらの内容は、施設管理者側に通知されます。

2. アーキワーク広島が審査を行い、10月9日頃までに取材の承認／不承認についてメールにて通知いたします。その際、当日の取材可能箇所および諸注意事項をお伝えします。
3. 氏名や人数を変更する際には、その都度アーキワーク事務局へご連絡ください。
4. 取材が承認された方に向け、10月16日9時50分にアストラムライン城北駅前にて取材許可証をお渡しします。
5. 取材活動中は、取材許可証を見やすい位置にお付けください。

### 【基本的な注意事項】

- ・ 本イベントは、各施設管理者のご厚意により、特別に見学させて頂くものです。当日はアーキワーク広島および施設管理者の指示に従って取材活動を行ってください。指示に従わない場合、取材許可証を剥奪する可能性があります。
- ・ 取材許可証は、イベント① イベント② で共通となります。
- ・ 住宅地区内では取材活動(撮影を含む)を控え、静粛を保つようにしてください。
- ・ 一般参加者の行動を妨げる行為(進路を塞ぐなど)はおやめください。
- ・ 各施設の収容人数には限りがあるため、報道関係者の数によっては、施設内に立ち入る人数が制限される可能性があります。その他、施設管理者側の要請により一部の取材に制限が加わる可能性があります。

## 本件に関するお問い合わせ先

---

アーキワーク広島 事務局

[ADDRESS] 〒730-0036 広島市中区袋町 6-36 メールボックス 95 番

[TEL] 080-3880-8299

[MAIL] support1@oa-hiroshima.org [URL] <http://www.oa-hiroshima.org>

(ご連絡はできるだけメールでお願いいたします)